

氏名	南雲 浩隆	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	神経難病のリハビリテーション、神経難病における福祉用具・機器に関する研究				
学位	博士（保健医療学）				
学歴	07年国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科修士課程、10年国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科博士課程				
経歴	13年帝京平成大学地域医療学部教授、15年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本作業療法士協会、日本高次脳機能障害学会、日本難病看護学会、日本温泉物理気候医学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	身体機能作業療法評価学	○	7	身体機能分野の作業療法における臨床評価の実際について、課題・目標を含めた総合的な講義を行った。		
2	身体機能作業療法評価学実習	○	15	後期の臨地体験実習(身体機能)に向け、身体機能における作業療法評価について基礎・実践的な手技を中心に授業を行った。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	身体機能作業療法評価学演習	○	7	身体機能分野の作業療法における臨床評価の実際について、実技練習を中心とした講義を行った。		
2	臨床作業療法演習		1	臨地実習で必要な深部腱反射（DTR）の演習と関連するOSCEの評価を担当した。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	IPW実習		2020.10	遠隔ウェブ授業対応により5日間の実習指導を行った。		
2	臨地体験実習(身体機能)	○	2021.2～2021.3	外部実習病院・学科教員の協力を得て、2年次生を対象とした、3週間の臨地実習指導を行った。コロナ渦による学内実習学生向けのウェブ遠隔教材を新たに作成して対応した。		
(4) 論文指導						
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文		2020.4～2021.3	主指導	6名	副指導 名
2	修士論文			主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文			主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員） 名

(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2020年度 在宅難病患者訪問看護師等養成研修 (座学研修II)	東京都福祉保健局	コミュニケーション障害のアセスメントと支援	2020. 10
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	一般社団法人 埼玉県作業療法士会	埼玉作業療法研究 編集委員		
2	公益社団法人 日本理学療法士協会	脊髄小脳変性症ガイドライン パネル会議委員		
3	公益社団法人 日本理学療法士協会	筋萎縮性側索硬化症ガイドライン パネル会議委員		
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	東武よみうり新聞	耳より健康情報「人生100年時代の到来」	2021.3	
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員会 委員		2020.4～2021.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			